

北海道 公衆衛生学雑誌

Vol 1 No 1-2 1987

Hokkaido Journal of Public Health

Contents

第39回北海道公衆衛生学会プログラム

学会長 北海道旭川保健所長 古本 博

会 期 昭和62年10月15日・16日

会 場 ニュー北海ホテル 2F

旭川市 5 条 6 丁目左10号

特別講演

1. エイズの現状とその対策

北海道立衛生研究所……副所長 桜田 教夫

2. 公害騒音とその影響

旭川医科大学……教 授 山村晃太郎

シンポジウム

●テーマ……成人病健診の効果と問題点

——鷹栖町住民健診12年の経験から

●司 会……旭川医科大学教授 福山 裕三

第39回 北海道公衆衛生学会

学 会 長 古 木 博 北海道旭川保健所長

副学会長 永井 保 旭川市 衛生部長

期 日 昭和62年10月15日(木)・16日(金)

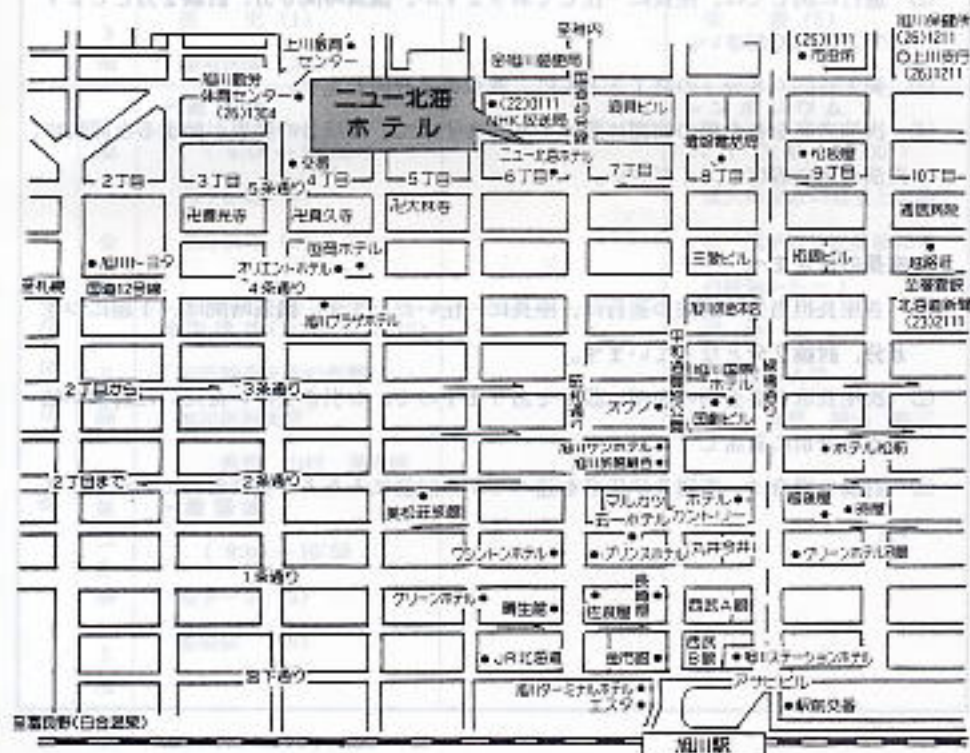
会 場 ニュー北海ホテル (TEL 0166-24-3111)

旭川市5条6丁目左10号

第一会場 2階 大ホール

第二会場 3階 天人の間

会場案内図



学会運営についての連絡及び注意事項

1. 第39回北海道公衆衛生学会に参加の皆様へ

- (1) 会場へ入場の際には、講演集代（1,200円）、参加費（学会員は500円、非会員は1,000円）を受付に納めて下さい。
- (2) 一般講演者には、あらかじめ講演集をさしあげてありますので、一般講演者受付にお越しのうえ、参加費（500円）を納めて下さい。
- (3) 会場内では禁煙になっておりますので、所定の場所で喫煙するよう御協力下さい。
- (4) 会場内での呼び出しは行ないません。
- (5) 宿泊と昼食は、事務局では取り扱いませんので、各自でご手配下さい。

2. 一般講演者の皆さまへ

- (1) 一般講演の場合、スライド・掛図等は一切使用できません。
- (2) 進行に関しては、座長に一任しておりますが、講演時間8分、討論2分としますのでご協力ください。
- (3) 発表時間（8分）の終了とともに、進行係が合図します。
- (4) 次演者席を各会場の前部に設けてありますので、前演者の発表が始まると同時に、次演者席に着席してください。

3. 座長の皆さまへ

- (1) 各座長担当分の講演の進行は、座長に一任いたします。講演時間は、1題につき8分、討論2分となっています。
- (2) 次座長席を各会場の前部に設けてありますので、お引き受けいただいた講演が始まる15分前に着席してください。
- (3) 討論の場合は、所属及び氏名を述べてから討論に入るよう発言者にご指示ください。

第39回 北海道公衆衛生学会日程

月日	会場	午 前	昼	午 後
10 月 15 日 木	第一会場 2階	一般講演 (9:00～12:00) 地域保健 (11) 精神保健 (7)	北海道公衆衛生学会 理 事 会 評 議 員 会 (12:00～12:30)	北海道公衆衛生学会總會 (13:00～13:30)
				特別講演 (13:40～15:10) 「エイズの現状とその対策」 北海道衛生研究所 副所長 桜田 教夫
	第二会場 3階	一般講演 (9:00～12:00) 歯科保健 (14) 医 史 (1) 環境保健 (3)		一般講演 (15:20～17:30) 成人保健 (10) 疫学-1 (3)
10 月 16 日 金	第一会場 2階	一般講演 (9:00～10:50) 母子保健 (9) 生命倫理 (2)		シンポジウム (13:00～15:00) 「成人病健診の効果と問題 点—蕨橋町住民健診12年 の経験から—」 司 会 旭川医科大学 教授 福山 裕三
		特別講演 (11:00～12:10) 「公害騒音とその影響」 旭川医科大学 教授 山村 晃太郎		
	第二会場 3階	一般講演 (9:00～10:50) 疫学-2 (3) 感染症 (8)		

学 務 課 特 別 公 講 演 紀 要

期 日	場 所	講 演 者	講 演 題
◎ 特別講演 1		高橋 敏一	
第 1 日 10月15日 (木曜日) 第 1 会場 (ニュー北海ホテル) 13:40~15:10			
			「エイズの現状とその対策」
		北海道立衛生研究所 所長 桜田 教夫 座長 北海道旭川保健所 所長 古本 博	
◎ 特別講演 2		高橋 敏一	
第 2 日 10月16日 (金曜日) 第 1 会場 (ニュー北海ホテル) 11:00~12:10			
			「公害騒音とその影響」
		旭川医科大学 教授 山村 晃太郎 座長 札幌医科大学 教授 三宅 浩次	

シンポジウム

第2日 10月16日(金曜日)

第1会場(ニュー北海ホテル) 13:00 ~ 15:00

「成人病健診の効果と問題点

——鷹栖町住民健診 12年の経験から——」

司 会 旭川医科大学教授 福 山 裕 三

シンポジスト 旭川厚生病院副院長 杉 村 一 敏

鷹 栖 町 長 小 林 勝 彦

鷹 栖 町 保 健 婦 長 荒 号 子

紋 別 保 健 所 長 北 村 啓 市

一般講演座長名簿

番号	座 長		分 類 別 (演 題 数)	会 場 区 分	受 持		備 考
	氏 名	所 属			日	時 間	
1	石 田 明	渡島保健所	地域保健(3)	第1会場	15	9:00~ 9:30	
2	藤 田 恵子	道新生部	〃 (4)	〃	〃	9:30~10:10	
3	北 村 啓 市	紋別保健所	〃 (4)	〃	〃	10:10~10:50	
4	七 田 博 文	道立精神衛生センター	精神保健(4)	〃	〃	10:50~11:30	
5	神 山 昭 男	富良野保健所	〃 (3)	〃	〃	11:30~12:00	
6	小 松 久 恵	北大歯学部	歯科保健(3)	第2会場	〃	9:00~ 9:30	
7	鈴 木 敏 則	道新生部	〃 (3)	〃	〃	9:30~10:00	
8	遠 藤 雅 夫	札幌市中央保健所	〃 (4)	〃	〃	10:00~10:40	
9	花 田 日出男	旭川保健所	〃 (4)	〃	〃	10:40~11:20	
10	井 上 一 男	帯広保健所	医 史(1)	〃	〃	11:20~11:30	
11	寺 山 和 幸	旭川医大衛生学	環境保健(3)	〃	〃	11:30~12:00	
12	笹 出 千 秋	滝川保健所	成人保健(3)	第1会場	〃	15:20~15:50	
13	勝 俣 哲 男	砂川保健所	〃 (3)	〃	〃	15:50~16:20	
14	有 末 大 郎	北海道対がん協会	〃 (4)	〃	〃	16:20~17:00	
15	後 藤 良 一	網走保健所	疫 学(3)	〃	〃	17:00~17:30	
16	妹 尾 秀 雄	稚内保健所	〃 (3)	第2会場	16	9:00~ 9:30	
17	小 国 正 治	旭川食肉検査事務所	食品衛生(3)	〃	15	15:20~15:50	
18	本 間 寛	道立衛生研究所	〃 (4)	〃	〃	15:50~16:30	
19	田 村 登輝子	札幌市西保健所	栄 養(3)	〃	〃	16:30~17:00	
20	品 田 茂	名寄保健所	〃 (2)	〃	〃	17:00~17:20	
21	木 村 浩 男	釧路保健所	感 染 症(3)	〃	16	9:30~10:00	
22	山 崎 彰 美	士別保健所	〃 (3)	〃	〃	10:00~10:30	
23	相 田 一 郎	旭川保健所	〃 (2)	〃	〃	10:30~10:50	
24	山 原 眞	道立衛生研究所	母子保健(2)	第1会場	〃	9:00~ 9:20	
25	大 原 裕 子	札幌市南保健所	〃 (4)	〃	〃	9:30~10:00	
26	長 和 彦	旭川医大小児科	〃 (3)	〃	〃	10:00~10:30	
27	千 葉 真 二	道立衛生学院	生命倫理(2)	〃	〃	10:30~10:50	

一 般 講 演

(地 域 保 健)

座長番号	会 場 別	日	時 間	座 長 名 (所 属)
1	第 1 会 場	1 5 日	9:00~9:30	座長 石田 明 (渡島保健所)
1. 函館市における在宅入浴サービス事業 - 過去13年間の推移 - ○綿谷美穂、大内道夫、金井卓也、斉藤紀一、高橋基長、渡部平吉 (函館市中央福祉事務所) 2. 在宅ねたきり者のばけに関する一考察 ○山崎久美子、井田千江、西野登志子、小西法子、山田笑子 (旭川市) 3. A市における人口の老令化と老人の健康実態からみた看護の需要 ○小沢良子、金子由美子、小松真弓、菊池まち子、佐々木小夜子、佐山道子、 佐藤修子、高橋江津子、妹尾秀雄 (陸内保健所)				
2	第 1 会 場	1 5 日	9:30~10:10	座長 藤田恵子 (道衛生部)
4. 在宅寝たきり者の介護支援の試み「家庭看護教室を実施して」 ○林満貴子、小橋明子、伊沢栄子、伊藤英子、小林孝一、田中龍彦、藤田仁子、 長尾章郎、逢坂愛児 (札幌市北保健所) 5. 公衆衛生看護論実習における家庭訪問学習についての一考察 - 具体的看護技術の自己評価の結果から - ○北村久美子、岡屋恵久子、山本真知子、針金佳代子、久末久美子、佐久間えりか、 森本信子、佐伯和子 (道立衛生学院保健婦科)、種田千恵子 (道衛生部) 6. 看護教諭と保健婦の連携について考える ○石川綾子 (名寄保健所)、奥野志津 (夕張市)、熊倉容子 (札幌市) 島上宏子 (札幌医科大学)、種田千恵子 (道衛生部) 7. 成人病健診における要精検者の受診状況 ○山崎彰美 (士別保健所)、小林利彰、杉本恭子 (美幌保健所)、 榎原トツヅ (女満別町)、河原笑 (美幌町)、林淳子 (津別町)				

3 第1会場 15日 10:10~10:50 座長 北村啓市(紋別保健所)

8. コンピューターによる成人病検診データ処理システムについて

○佐藤義明、後藤良一(網走保健所)

9. 士別市における健康チェック事業(一日総合健康診査)について

(1) 企画運営面の諸問題

○神山昭男(富良野保健所)、百瀬達夫(上川郡北部医師会)、
上村友也(市立士別総合病院)、福井重三郎(士別南科医師会)、
林利彦(旭川薬剤師会士別分会)、小酒井正徳(士別市役所)、
松本整蔵(北海道対がん協会)、金山武久(北海道健康づくり財団)

10. 士別市における健康チェック事業(一日総合健康診査)について

(2) 健診内容に対する評価検討

○白井裕美子、矢島友三男(士別市役所)、中谷守、松山セツ(士別保健所)、
吉川玲子(北海道対がん協会旭川がん検診センター)、
神山昭男(富良野保健所)

11. 道南並びに十勝地域における救急医療情報システムの運用状況について(第1報)

○横内悟、井上一男(帯広保健所)、社団法人北海道医師会、道南プロック保
健所長会、十勝プロック保健所長会、財団法人北海道健康づくり財団

(精神保健)

4 第1会場 15日 10:50~11:30 座長 七田博文(道立精神衛生センター)

12. 当保健所における社会復帰学級のとりくみから

○山本幸子、佐藤直樹、向井誠也、鈴木玲子、梶籠フミ子、吉岡まも子、阿部由紀子、
小林由美子、大瀬真知子、品田滋(名寄保健所)

13. 社会復帰学級体験者の動向について

○石井和子、浜由香里、斎藤容子、設楽千恵美、八代紀子、星野フミ子、河智綾、
松本弘子、中村一夫、神山昭男(旭川保健所)、塚本隆三(市立旭川病院)

14. 遠軽精神障害者家族会ができるまで - 3年間の実践と評価 -

○森田裕子、毛利洋子、小玉光子、関根富久子、横山八重子、黒沼修一、松川健次、
安達豊光、竹居田和之(遠軽保健所)、坂尻育夫(帯広保健所)

15. 精神障害者の地域ケア - 公的社会復帰施設の役割 -

○平野和子(音更リハビリテーションセンター)

5 第1会場 15日 11:30~12:00 座長 神山昭男(富良野保健所)

16. 夕張市におけるアルコール依存症者の推移について

○金子美津子、原寿太郎、藤原美樹、橋場洋子(夕張保健所)

七田博文(道立精神衛生センター)

17. 酒害対策における酒害者家族会への取り組みについて

○藤原美樹、原寿太郎、金子美津子、橋場洋子、土榮道子(夕張保健所)、

七田博文、植村登志子(道立精神衛生センター)

18. 北海道における「病苦自殺」の実態とその要因の分析

○吉田浩二(新得保健所)、北村啓市、竹内徳男、沢井かおり、望月吉勝、

福山裕三(旭川医大公衆衛生学)

(歯科保健)

6 第2会場 15日 9:00~9:30 座長 小松久憲(北大歯学部)

19. 倶知安保健所管内における3歳児及び1歳6ヶ月児のう蝕り患状況について

○中山司、菅原美恵、山下貴正(倶知安保健所)

20. 1歳6ヶ月児健康診査受診者の3歳児健康診査時におけるう蝕状態の変化について

○小室信子(札幌市南保健所)、本間保子、遠藤雅夫(札幌市中央保健所)、

新柴保子(札幌市東保健所)、登尾真樹子(札幌市白石保健所)、

佐藤美幸(札幌市豊平保健所)、加藤雪江(札幌市西保健所)、

堂和代(札幌市北保健所)

21. 千歳市における1歳6ヶ月児健康診査受診者の3歳児健康診査におけるう蝕り患状況について

○森尾洋子(千歳保健所)、鈴木恵三(苫小牧保健所)

7 第2会場 15日 9:30~10:00 座長 鈴木敏則(道衛生部)

22. 道内市区町村における最近10年間の三歳児のう蝕罹患推移について

○鈴木恵三、恵波和子、杉田泰宏(苫小牧保健所)

23. フッ化物塗布者のう蝕の初発年齢と発生傾向

○工藤かおる、中村悦子、藤川泰恵、丸谷龍司、小川敬(小樽市保健所)

24. 3歳児健康診査の一考察

- 同窓間にみられるう蝕罹患状態について -

○新柴保子(札幌市東保健所)、遠藤雅夫(札幌市中央保健所)、和田聖一、

谷宏(北大歯学部予防歯科)

25. フォートでみた3歳の乳歯う蝕と9歳の永久歯う蝕との関連
 ○患波和子、鈴木恵三、杉田泰宏(苫小牧保健所)
26. 間食の与え方とう蝕罹患状況に関する一考察
 - これからの歯科保健指導のあり方を考える -
 ○小林由美子、鈴木玲子、堀籠フミ子、吉岡まち子、山本幸子、阿部由紀子、品田滋(名寄保健所)
27. 中標津町における歯科保健活動
 - 第1報 幼児および学童のう蝕罹患状態の10年間の推移について -
 ○内藤敏(町立中標津歯科診療所)、関根潔、鈴木由美子、清井繁樹、兵藤博昭、黒坂能仁、谷宏(北大歯学部予防歯科)、宮川由生子、一の関貴絵(中標津町)
28. う蝕の処置を組み入れた幼児・学童の歯科保健管理
 - 第2報 う蝕罹患状態の変化 -
 ○王宝礼、和田聖一、関根潔、兼平孝、本多正人、谷宏(北大歯学部予防歯科)、柿沼正代(北大歯学部病理)、木田保子、神子島清八(えりも町)、野村克弘(苫小牧市立病院)

29. 小窩裂溝う蝕予防材(Fuji Ionomer Type II[®])の地域保健活動における意義
 ○新栄保子(札幌市東保健所)、遠藤雅夫(札幌市中央保健所)、小松久恵、下河辺宏功(北大歯学部保存学第1)
30. 精神薄弱者の歯科保健状態 - 道内2施設の現状 -
 ○玉川博文、真部紀子、安田直起、黒坂能仁、兼平孝、王宝礼、斎藤仁、谷宏(北大歯学部予防歯科)、柿沼正代(北大歯学部病理)
31. 北海道における抜歯の理由について
 - 昭和61年度老人保健調査事業より -
 ○鈴木恵三(苫小牧保健所)
32. 寝たきり老人の口腔内状態について
 ○日田外一、竹内楢子、山本道子、松村ヨネ、中村玲子、天羽悦子、河村智子(市立歯館保健所)

(医 史)

10 第2会場 15日 11:20~11:30 座長 井上一男(帯広保健所)

33. 公衆衛生関係法制史(V)

○斉藤雅郎(江別保健所)

(環 境 保 健)

11 第2会場 15日 11:30~12:00 座長 寺山和幸(旭川医大衛生)

34. THMs生成要因物質の制御に関する研究

- 浅井戸水のトリハロメタン生成能について -

○伊藤英司、有末二郎、小西一夫(道立公害防止研究所)

35. 札幌市における地域別酸性雨及び酸性雪の調査結果について

○伊藤正範、鈴木寿一、塩田恒雄、前田博之、富所謙吉、
高杉信男(札幌市衛生研究所)

36. 一般住居における室内塵中ダニ類の季節変動

○小塚信一郎、佐藤稔、赤石準一、富澤政、富所謙吉、
高杉信男(札幌市衛生研究所)

(成 人 保 健)

12 第1会場 15日 15:20~15:50 座長 笹出千秋(滝川保健所)

37. 壮年期男性の健診結果からみた成人病発生のリスクとその予防対策

○皆川智子、山田要子、木原キヨ子、原谷珠美、松浦和代、菊池康子、
鬼原彰(札幌医大衛生短大)、東貴代、増井秀子(札幌医大病院栄養係)

38. 急性心筋梗塞の時刻別発症頻度に関する ultradian-rhythm の検討

○平沢邦彦(市立旭川病院)、山村晃太郎(旭川医大衛生学)

39. 上川盆地内の心筋梗塞発症に及ぼす寒冷の影響の検討

○平沢邦彦(市立旭川病院)、山村晃太郎(旭川医大衛生学)

40. 北海道における脳卒中対策の現状と問題点

—脳卒中患者の病前の生活と1次予防—

○新野峰久、岩川良樹、近藤喜代太郎(北大医学部公衆衛生学)

41. アルコール摂取と高脂血症(第2報)

○鬼原彰、菊池康子、原谷珠美、松浦初代、昔川智子、木原キヨ子、

山田要子(札幌医大衛生短大看護学科)、東貴代、

増井秀子(札幌医大病院栄養係)

42. 美幌保健所管内住民の血圧・総コレステロール値の比較

○小林利彰、大西洋次(美幌保健所)、山崎彰美(土別保健所)、

河原笑(美幌町)、林淳子(津別町)、榎トシツ(女満別町)

43. 札幌医大衛生短大看護学学生における血中脂質とくにアポB及びリポ蛋白の検討

○木原キヨ子、山田要子、昔川智子、松浦和代、原谷珠美、菊池康子、

鬼原彰(札幌医大衛生短大看護学科)、東貴代、

増井秀子(札幌医大病院栄養係)

44. センター管内における子宮がん検診実施状況と体がん検診へ向けての一考察

○山田うた子、斉藤恵子、藤崎多佳子、山下真純、池田成之、

吉川玲子(北海道対がん協会旭川がん検診センター)

45. 乳がん検診時発見された甲状腺疾患の状況について

○井幡佳子、清野由紀江、遠藤留美子、三浦光子、榮原加奈子、有末太郎、

田村浩一(北海道対がん協会)、秦温信(北大第1外科)、

萩田征美(国立札幌病院外科)

46. 更年期にある女性の自覚症状の実態について

○阿部佳子(土別保健所)、稲船真由美(熊石町)、置田由美(美幌保健所)、

高田薫(恵庭市)、佐久間えりか、岡屋恵久子(道立衛生学院保健婦科)

(疫 学)

15 第1会場 15日 17:00~17:30 座長 後藤良一(網走保健所)

47. 北海道における胃癌の疫学的研究

○志渡晃一、伊藤和弥(北大院・環科研・衛生)、村松幸(北大医療短大)、
佐藤洋、斎藤和雄(北大医学部衛生学)

48. 豊浦町一般住民と漁民の成人病検診データの比較

○田中宏之、越前真理子、田中久雄(室蘭保健所)、山田恵、石田清美、
竹林千住(豊浦町)、望月吉勝、福山裕三(旭川区大公衆衛生学)

49. 成人病疾患死亡の社会的要因について

○佐々木哲、木村浩男(網走保健所)、吉田浩二(新得保健所)

16 第2会場 16日 9:00~9:30 座長 妹尾秀雄(稚内保健所)

50. 北海道第1次産業地域におけるコホート研究

○森満、三宅浩次(札幌医大公衆衛生学)、後藤良一(網走保健所)

51. 地区別にみたSMRと検診成績との関連性について

○高橋信昭、貞本晃一、二ノ宮ヤスエ(釧路保健所)、
万代繁男(稚内保健所)

52. 北海道内市町村別にみた主要死因の訂正死亡率とSMRの比較

○村松幸(北大医療技術短大)、志渡晃一、伊藤和也(北大大学院環科研衛生)
斎藤和雄(北大医学部衛生学)

(食 品 衛 生)

17 第2会場 15日 15:20~15:50 座長 小国正治(旭川食肉検査事務所)

53. ソフトクリーム汚染原因調査について

○細川憲一、大野圭一、古市篤、佐野嘉剛、高橋守、佐藤勝明、新保悦郎、
横山和俊(旭川保健所)

54. 市販加工食品中の食用タール色素含有量調査

○堀義宏、佐藤正幸、長南隆夫(道立衛生研究所)

55. 食肉検査10年の歩み

○小笠原徹、宮本皓一、川田剛士、横山敦志、矢野根和、加地勝二、
工藤幸也、北道克彦、清水修、草刈孝(江別食肉検査事務所)

18 第2会場 15日 15:50~16:30 座長 本間寛(道立衛生研究所)

56. 紫外蛍検出高速液体クロマトグラフィーによる魚介中のヒスタミンの定量
○新谷和人、犬飼憲彦、佐藤勝明、菊池英次(旭川保健所)、
今野雅志(道庁保健所)
57. イオンクロマトグラフによる食品中の硝酸塩の迅速定量について
○早川祥美、山本優、大内格之、白石由美子、富澤政、富所謙吉、
高杉信男(札幌市衛生研究所)
58. 札幌市内で分離されたヒト由来サルモネラの伝達性Rプラスミドについて
○鈴木欣哉、節尾寿子、吉田靖宏、小林毅、横田秀幸、大森茂、清水良夫、
富所謙吉、高杉信男(札幌市衛生研究所)
59. GC/MS-SIM法による酒清飲料中カルベミン酸エチルの微量分析法について
○山本優、白石由美子、大内格之、富沢政、富所謙吉、
高杉信男(札幌市衛生研究所)

(栄 養)

19 第2会場 15日 16:30~17:00 座長 田村登輝子(札幌市西保健所)

60. 4ヶ月児健診時における母親への味覚(塩味)教育の一方法
○蔵たか子、小山智子、谷克子、山田笑子(旭川市)、
岡崎真(旭川大学女子短大)
61. 母乳栄養継続のための母親の行動に関する一考察
-乳房マッサージ実施の実態について-
○中山尚子(厚生連長山越村健康管理センター)、藤本みち(月形町)、
高木久美(横浜市)、佐久間えりか、岡原忠久子(道立衛生学院)
62. 糖尿病予防教室2ヶ年の経験から
○釧路子、福田敏子、石城赫子(早来町役場)、竹内徳男(苫小牧保健所)

20 第2会場 15日 17:00~17:20 座長 品田茂(名寄保健所)

63. 旭川市における独居高齢者食生活調査(1)
○中西耕治、松本明代、岡崎真、中田由紀(北海道栄養士会旭川支部)
64. 食品(みそ汁)の塩分濃度と食生活との関連について
○佐々木秀子、高岸久江、春日興子、神山昭男(富良野保健所)

(感 染 症)

2 1 第 2 会場 1 6 日 9:30~10:00 座長 木村浩男(釧路保健所)

65. 結核の集団感染

○小川説子、西美智、野口輝彰、鈴木起美枝(札幌市白石保健所)

66. 小学校における集団感染対策の結果報告

○山形千都子、高見貞子、斉藤千恵子、武田定男、浜本央雄(八雲保健所)、
岡島夏枝(八雲町)

67. 網走市の中学校における結核集団発生について(№3)

ー集団発生から2年半を経過してー

○後藤良一、景山理吉、大西章恵、佐伯千代、藤倉柱子、大友由紀子、
保田玲子(網走保健所)

2 2 第 2 会場 1 6 日 10:00~10:30 座長 山崎彰美(士別保健所)

68. 結核対策の見直しI

ーツベルクリン反応検査に焦点を当ててー

○松橋曜子、近藤明代(網走市役所)、関根孝子、佐藤治江(斜里町役場)、
長尾智美(常呂町役場)、西村朝子(清里町役場)、
吉沢ノリ子(小清水町役場)、今野泰子(東藻琴村役場)、大西章恵、
大友由紀子、後藤良一(網走保健所)

69. 結核定期外検診の一事例について

○清水光子、菅原千恵子、新藤君子、丹良ますみ、斉藤幸子、玉田和子、
石井紀恵子、中村孝臣、高橋要、田村登輝子(札幌市西保健所)

70. 結核対策の見直しII

ー結核の意識調査ー

○長尾智美(常呂町役場)、関根孝子、佐藤治江(斜里町役場)、
吉沢ノリ子(小清水町役場)、西村朝子(清里町役場)、
松橋曜子(網走市役所)、河野晃子(静内保健所)、大西章恵、保田玲子、
大友由紀子、後藤良一(網走保健所)

23 第2会場 16日 10:30~10:50 座長 相田一郎(旭川保健所)

71. 包虫症の新しい血清診断法ウエスタン・ブロッティング法の開発

○古屋宏二、新井純理、佐藤秀男、熊谷満(道立衛生研究所)

72. キャピラリーGC-MSを用いたPseudomonas属菌株の脂肪酸組成の解析

○長谷川伸作、桂英二、兼俊明夫、小川広(道立衛生研究所)

(母子保健)

24 第1会場 16日 9:00~9:20 座長 市原侃(道立衛生研究所)

73. 微量定量法による先天性代謝異常マス・スクリーニング

○山口昭弘、内田陽子、田代郁子、佐藤泰昌、清水良夫、富所謙吉、
高杉信男(札幌市衛生研究所)、荒島真一郎(北大医学部小児科)

74. 神経芽細胞腫マス・スクリーニング

(尿中メタレプトニン値と尿pHの乾燥について)

○川合常明、花井潤郎、以頭まゆみ、佐藤泰昌、清水良夫、富所謙吉、
高杉信男(札幌市衛生研究所)、武田武夫(国立札幌病院小児科)

25 第1会場 16日 9:20~10:00 座長 大原裕子(札幌市南保健所)

75. 札幌市豊平区における里帰り分娩の実態調査

○西田玲子、館崎照代、石丸直子、美馬一雄、佐伯義人(札幌市豊平保健所)、
清野喜久美(北海道大学医療技術短大)

76. 思春期講座を実施して

○葛西正枝、斉藤幸子、田口まり、木内邦子、小西淑子、清水光子、大森和子、
高橋要、石井紀恵子、田村登輝子(札幌市西保健所)

77. 旭川市における低出生体重児の身体発育と運動発達の一考察

○今井幸子、森脇ふさ子、池恵子、浅川節子、尾崎敏子、葦たか子、
山田笑子(旭川市)

78. 旭川市における低出生体重児の発育経過と親の育児不安との関連について

○里和子、平野政美、寺田厚、山本利美、武藤真奈美、松本弘子(旭川保健所)、
岡敏明(旭川医大)

26 第1会場 16日 10:00~10:30 座長 長和彦(旭川医大)

79. 釧路町ことばの教室5ヶ年のまとめと保健婦のかかわり

○上堀百合子、竹鼻恒子、中島良子、石川牧子(釧路町役場)

80. 乳幼児検診における聴覚早期発見の試み

○渡辺葉子、只野建吉、館時照代、石丸直子、佐伯義人(札幌市豊平保健所)、
中村マミエ、大原裕子(札幌市南保健所)

81. 4歳児の視力検査結果

- 7年間のまとめ -

○佐藤幸恵、佐藤治江、山田小夜子、関根孝子(斜里町役場)、
後藤良一(網走保健所)

(生命倫理)

27 第1会場 16日 10:30~10:50 座長 千葉真二(道立衛生学院)

82. 看護学生の生と死に関する意識

○深沢圭子、深沢華子、丸山知子、稲葉佳江(札幌医科大学)

83. 脳死と公衆衛生

○近藤喜代太郎(北大医学部公衆衛生学)